

なんでも相談窓口・健康相談窓口

株式会社パソナセーフティネット

<https://www.safetynet.co.jp/service/employee/soudan/>

メンタル不調予防に向けて従業員と家族の悩みに24時間、心理職が寄り添う相談窓口。人事や管理職の対応者相談も可能！

提供可能エリア(可能エリアが青塗)				サービスの概要・特徴	
北海道	東北	関東	甲信越	<p>働く人のストレスは、仕事の内容だけでなく、私生活とのバランス、本人の受け止め方、周囲の支えの有無など、さまざまな要因が関係します。当社では「働くことに集中できる環境づくり」をコンセプトに、従業員・ご家族・人事ご担当者の困りごとに24時間体制で対応しています。また当窓口を設置することにより、健康経営の取り組みの一環としてご活用いただいています。</p> <p>■相談内容例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタル・健康に関する悩み ・育児、介護、夫婦関係などの家庭問題 ・借金、相続、ハラスメント等の生活トラブル ・メンタルヘルス不調者や職場復帰支援、産業保健スタッフとの連携方法について等、人事部門・管理職への助言 <p>■特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間電話相談（カウンセラーが直接対応） ・LINE・メール・Web・対面・オンラインでの相談可 ・弁護士相談や人事からの事例相談も対応 ・公認心理師、看護師、FP、警察OBなどが対応 ・月1回コラム配信、チラシやポスターも提供 	
北陸	東海	近畿	中国		
四国	九州	沖縄	海外		
提供可能法人規模（◎：実績あり、○：提供可）				<p>■導入企業の評価</p> <p>■(株)モバイルブック・ジーピー（情報通信運輸郵便業/1,000人未満/管理部） 従業員のフォロー体制の強化として、社外に匿名でメンタル・健康、仕事以外のプライベートな相談ができる窓口として設置。信頼できる相談窓口として活用し、利用促進のためにポスターを掲示し周知をしている。</p> <p>■ジェイティービー健康保険組合（医療・福祉/10,000人以上/保健事業グループ） 相談窓口は従業員のメンタルヘルス支援において非常に有効なサービスであり、24時間365日対応により従業員の都合に合わせて相談できる環境が整い、早期の問題発見・対応が可能となっている。従業員の心身の健康維持に寄与し安心して働ける職場環境支援につながっている。</p> <p>・従業員と家族が利用できるため家庭内の課題にも対応可能な包括的サポート体制が整備されている。従業員が家庭と仕事を両立しやすくなり、精神的な安定を得ることができ、従業員のウェルビーイング向上に資する重要な支援施策になっている。</p> <p>■卸売業、小売業（10,000人以上/人事総務部） 人事部門への社内相談が減少している。 毎月配信されるコラムは従業員のリテラシー向上に寄与している。</p>	
50人未満	1,000人未満	10,000人未満	10,000人以上		
◎	◎	◎	◎		
サービスの目的・期待される効果				<p>【凡例】◎：実証評価＞●：理論的裏付け＞○：ユーザー評価</p>	
基盤整備	法制度対応		●		
	制度・施策体系の整理		—		
	人事・産業保健業務の効率化・負担減		●		
	組織状況の把握		●		
取組の普及・浸透	サーベイ受検率向上		—		
	相談窓口の利用率・認知率向上		○		
	プログラムへの参加率・利用率向上		○		
	不調の早期発見・対応		●		
	ヘルスリテラシー・意識向上		●		
	仕事のストレス要因低減		●		
	心理的安全性・上司のサポート力向上		●		
周囲のサポート力向上		—			
心の健康・業務パフォーマンス	生活習慣の改善		●		
	健康状態・心理指標改善		●		
	アブセンティーズム改善		●		
	プレゼンティーズム改善		●		
	ワーク・エンゲージメント向上		●		
	従業員エンゲージメント向上		●		
	労務指標改善（離職率、残業時間等）		—		

なんでも相談窓口・健康相談窓口

株式会社パソナセーフティネット

<https://www.safetynet.co.jp/service/employee/soudan/>

理論的裏付け

採用している理論の概要

当社の「なんでも相談窓口」は、NIOSH職業性ストレスモデルに基づき設計されており、仕事の負担、個人要因、仕事外の変因、緩衝要因など、職場におけるストレス要因に多角的に対応しています。さらに、産業精神保健学、メンタルヘルス・ファーストエイド、来談者中心療法、認知行動技法、ブリーフセラピー、動機付け理論、キャリア理論などを取り入れ、メンタルヘルスの一次予防（セルフケア）から二次予防（早期発見・介入）、キャリア支援まで一貫して実施。相談者の不調の予防とレジリエンス向上を支援し、安心して働き続けられるよう、質の高い相談体制を提供しています。

実証評価

学術介入の有無

学術研究機関等による科学的な効果検証

学術研究期間等が介在しない独自の効果検証

エビデンスの水準

ランダム化比較試験

非ランダム化比較試験

単純前後比較などの準
実験的研究

コホート研究

横断研究または症例対
照研究

実証評価の結果概要